



▲ 3月30日(土)、竹内街道1400年 キックオフイベント
(近鉄大阪阿部野橋駅構内)

まちの情報紙

広報

太子

Public
Relations
TAISHI Town

2013

5

月号

No.462

主な内容

- 2 特定健康診査・特定保健指導を受けましよう
- 3 人事異動
- 4 防災対策勉強会開催結果報告(後編)
- 6 フォトニュース
- 8 みんなのひろば
- 11 健康インフォメーション
- 13 高齢者情報局
- 14 人権コラム「よき日へ」
夢の上を歩く
- 19 タウンインフォメーション

糖尿病等の生活習慣病に
重点をおいた

特定健康診査・特定保健指導を
受けましょう



生活習慣病とは、毎日のよくない生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。糖尿病・脳卒中・高血圧・心臓病・肥満などがあります。日本人の約3分の2がこれらの病気で亡くなっています。

40歳～75歳未満の人を対象に生活習慣病予防のための健診・保健指導を行っています。

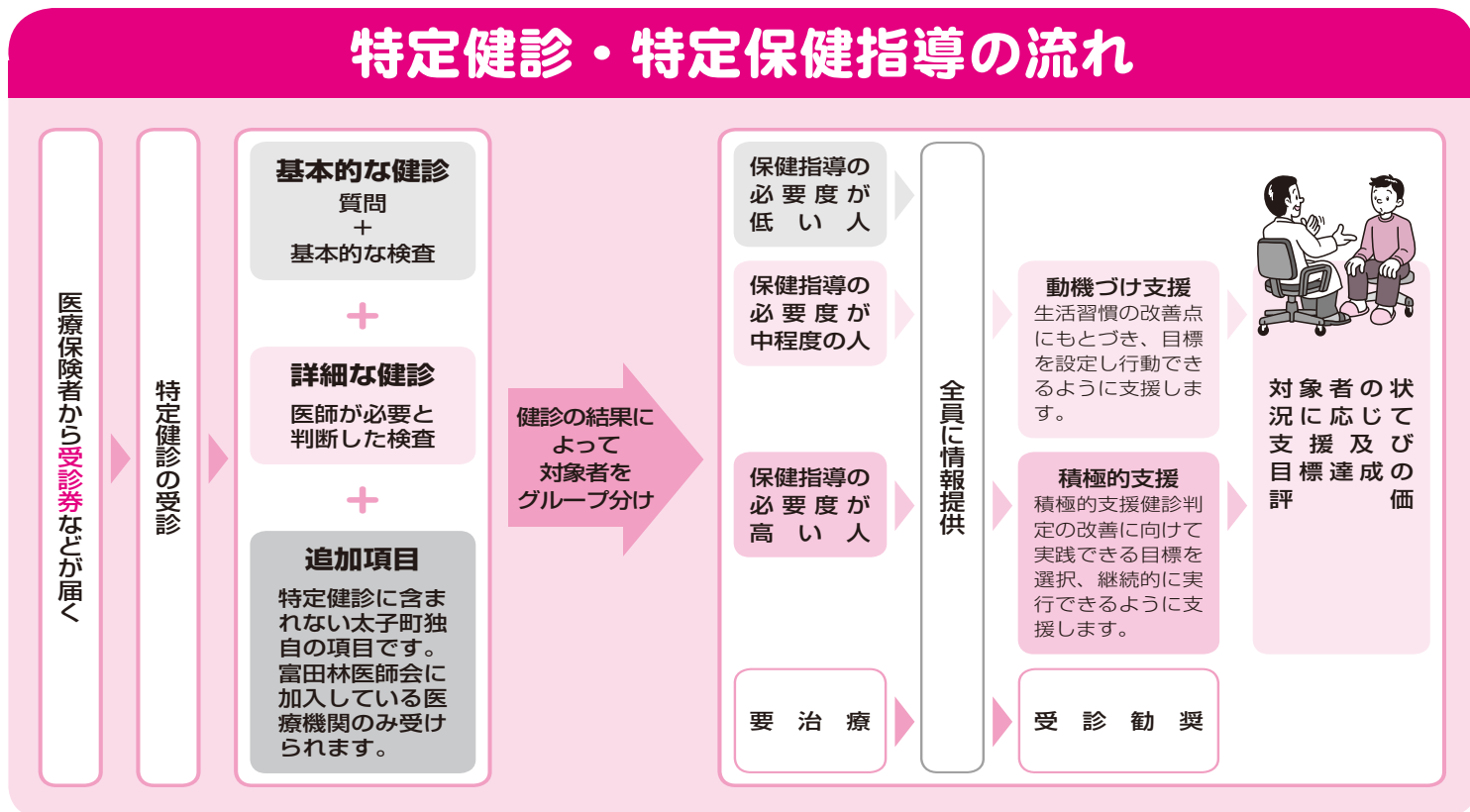
この健診・保健指導は、早い段階で生活習慣を見直し、生活習慣病の予防対策をすすめ、重症化する前に食い止めることを目的にしています。年に一度は自身の健康状態を知り、生活習慣病の予防・改善をめざしましょう。

- 国民健康保険に加入されている人は、平成25年5月に町から郵送します「特定健康診査受診券」をもって医療機関で受診してください。人間ドック補助を利用される人は、特定健康診査を受けることはできません。
- 75歳以上の人（後期高齢者医療で高齢者健診を実施）は、後期高齢者医療広域連合から郵送します「受診券」をもって医療機関で受診してください。
- 社会保険などに加入されている人は、加入されている健康保険組合などの医療保険者、または事業主等にお問い合わせください。

【8月下旬に集団健診を行う予定です。決定しだい、広報太子でお知らせします】

※特定健診を受ける機会のない人（生活保護受給者など）は、健康増進グループにご相談ください。

特定健診・特定保健指導の流れ



◆問合せ

- 特定健診について…………… 保険医療グループ ☎98-5516
- 追加項目の健診・保健指導について…………… 健康増進グループ ☎98-5520

新規採用職員

※Gは、グループの略です。



川村 和美
(健康医療室保険医療G)



小濱 健一
(生活環境室上下水道G)



刀根 竜平
(地域整備室にぎわいまちづくりG)



藤原亜由子
(教育員会事務局生涯学習G)

- 堂上 雅三 (河内長野市立西中学校)
- 林 和彦 (太子町立磯長小学校)
- 竹原 正 (羽曳野市立河原城中学校)
- 鈴木 規文 (羽曳野市立高鷲南中学校)
- 八木 将兵 (千早赤阪村立中学校)

- 洪谷なつみ (藤井寺市立藤井寺小学校)
- 城者 左苗 (藤井寺市立藤井寺小学校)
- 吉川 晃司 (羽曳野市立古市南小学校)
- 新居奈津子 (大阪教育大学附属平野小学校)

◎太子町立山田小学校

- 中村 小菊 (大阪府立富田林支援学校)
- 服部まさ子 (羽曳野市立埴生南小学校)
- 森 直子 (藤井寺市立道明寺東小学校)

◎太子町立磯長小学校

- 杉村 芳信 (太子町立中学校)

【転出】() 内は転出先など

町立学校教職員

(4月1日付)

◆グループ長以上の人事異動はありませんでした。
町ホームページに発令した全職員を掲載しています。

太子町人事異動

(4月1日付)

【転入】() 内は前任校など

◎太子町立磯長小学校

- 林 和彦 (太子町立中学校)

- 北山佳代子 (大阪狭山市立第七小学校)

- 熊野 典子 (羽曳野市立埴生小学校)

- 大園由美子 (堺市立東百舌鳥小学校)

- 宮本 真司 (藤井寺市立藤井寺南小学校)

- 細江 菜摘 (大阪狭山市立東小学校)

- 上島 昌晃 (大阪教育大学附属平野小学校)

- 飯森 祐太 (新採)

◎太子町立山田小学校

- 八重尾あずさ (藤井寺市立藤井寺小学校)

◎太子町立中学校

- 太田 伸治 (柏原市立堅下南中学校)

- 杉村 芳信 (太子町立磯長小学校)

- 吉田 豊子 (羽曳野市立河原城中学校)

- 竹井 輝隆 (河南町立中学校)

- 中里 真一 (千早赤阪村立中学校)

【退職】

◎太子町立磯長小学校

- 大塚 淳子

◎太子町立幼稚園

- 小寺 智子



“お店や有料の教室・クラブ活動”をPRしませんか!!

○広報「太子」の有料広告を募集中

- 大きさ 大枠：天地6センチメートル×19.5センチメートル／小枠：天地6センチメートル×9.7センチメートル
- 色 2色刷り
- 掲載料 大枠(1か月)：町内 8,000円、町外 10,000円／小枠(1か月)：町内 4,000円、町外 5,000円

○町のウェブページのバナー広告を募集中

- 大きさ 天地50ピクセル×左右130ピクセル
- 掲載料 3か月単位：町内 15,000円、町外 18,000円

※6か月以上の掲載には割引があります。

内容により掲載できない場合もあります。詳しくは、秘書広報グループまでお問い合わせください。

◆問合せ 秘書広報グループ ☎98-5531



避難場所の検討

町では、地震などのときに一時的に避難する避難場所として、避難地8箇所、避難所13箇所及び福祉避難所1箇所を指定しています。また、民間などの協力により避難協力施設3箇所と協定を締結しています。

勉強会では、住民のみなさまに地域の实情に応じた避難場所の検討をしていただき、選定結果の報告をお願いしました。

今後、指定避難場所の見直しや一時（いっとき）集合場所を含むすべての避難場所の取扱いについて検討を進め、地域防災計画の見直しに反映します。

一時（いっとき）集合場所

地震などの災害時に、一時的に集合する場所
(避難地が遠い場合などに各自主防災会で、近所の公園や空地などを設定)

避難地

自宅などが危険な場合、一時的に避難する場所
(学校の校庭や公園、広場など、町が指定している公共空地などに設定)

避難所

台風や水害などの事前避難者や、災害時などに自宅での生活が困難なひとを一時的に収容・保護する施設（学校や地区集会所など、町が指定している収容施設に設定）

Q. 地震のときなどの避難場所の考え方は？

A. 避難場所の選定は、基本的に家族及び自主防災会で日ごろから話し合っておいてください。

また、自主防災会の安否確認や、指定避難地までの距離が遠い場合などの対策として、一時（いっとき）集合場所を地域で検討し、任意で設定してください。

指定避難場所までの距離が適正距離でない場合や、それぞれの地域の实情及び災害特性に応じた避難場所を確保するため、民間などの管理施設についても、災害時協力避難場所として確保できるよう検討したいと考えています。なお、要援護者の避難施設の確保についても同様に考えています。

自主防災会と防災委員

町では、平成19年度より自主防災会の結成・育成支援に取り組み、これまで、「自主防災組織防災資機材整備事業補助金」の新設をはじめ、「防災出前講座」、「町防災訓練」及び「普通救命講習会」などを行い、自主防災活動を支援しています。

町内の44町会・自治会で自主防災組会が結成されていますが、その活動内容は組織ごとにばらつきがあると同時に、1～2年で役員交代となるため、継続した取り組みが課題となっています。

勉強会では、自主防災会に地域防災リーダーとなる任期5年（基本）の「防災委員」を新たに設置していただき、継続性のある取り組みをお願いしています。

なお、「防災委員」は、年行事ではなく、一定期間（5年）協力いただける人で、防災に関して豊富な知識をお持ちの人にお願いしたいと考えています。（例えば、消防職員OB・消防団OB・警察官OB・自衛隊OB・行政関係者OBなど）



Q. 防災委員の選出を強制にしては？

A. 防災委員は、各自主防災会の任意による選出ですので強制ではありません。しかし、継続的な自主防災活動のためにも規約を変更していただき、防災委員の新設をお願いします。

Q. 防災委員の役割は？

A. 自主防災会の会長・副会長とともに、地域防災リーダーとして活動していただきます。具体的には、「普通救命講習」などへ参加していただき、町が行う住民に対する啓発活動や防災活動に専門的に携わっていただきたいと考えています。

地域コミュニティ(町会・自治会)

太子町をはじめ、全国各地で町会・自治会の加入率が低下しています。その要因は、さまざまな事情があると考えられます。東日本大震災の発生以降、再び町会・自治会の持つ優れた防災対策機能が見直されています。

『「平常時の備え」と、人と人とのつながりによる「地域の防災力」こそが、防災対策に必要なものである。』ということが、大災害時の教訓として明らかになっています。

町では、すべての町会・自治会で自主防災会を結成していただき、町内にお住まいのみなさま全員が、町会・自治会に加入し、自主防災活動に参加することにより「平常時の備え」と「地域の防災力」を高めていけるのではないかと考えています。

今月号は、これまでに行った勉強会での意見交換の主な内容を掲載しますので、今後の地域での防災対策の参考にしてください。

『地域ぐるみの防災対策に関する勉強会』開催結果報告
自分たちの命は、自分たちで守る

後編



災害時要援護者支援

町では、平成22年3月に「災害時要援護者避難支援計画」を策定し、災害時要援護者の避難支援を迅速、かつ、的確に行うための取り組みを進めており、現在、町内全体で100人を超える人が災害時要援護者として登録されています。

勉強会では、町会長・自治会長に災害時要援護者名簿（各地域分）をお渡しし、支援体制の検討をお願いしています。

今後、地域ごとの支援体制を確立するため、町会・自治会及び民生・児童委員の協力をいただき、災害時要援護者ごとの支援方法を記載した個別計画の作成を進めます。

Q. 「災害時要援護者リスト」と「災害時要援護者名簿」の違いは？

A. 「災害時要援護者リスト」とは、役場で把握している要介護・障がい者に関する事項をもとに、避難にあたり特に支援が必要と考えられる人を対象に作成したもので約900人分のリストです。
「災害時要援護者名簿」とは、災害時の支援を希望した人を登録（100人超）した名簿です。

Q. 災害時要援護者の個人情報の保護は？

A. 登録者から、地域で支援を行う人達への情報提供の同意を得ている「災害時要援護者登録名簿」は、徹底した情報管理のもと、避難支援者、町会・自治会及び民生・児童委員などと情報を共有します。
「災害時要援護者リスト」については、太子町個人情報保護条例により、町の防災担当部署と福祉担当部署のみの情報共有となっています。

その他

Q. 太子町の地震による被害想定は？

A. 中央構造線断層地震（和泉山脈南縁）が発生した場合、東大阪市から河内長野市にかけて震度6強になると予想されています。この地震により町内で予想される被害は、全壊が約130棟、半壊が約260棟、また、罹災者が約1,200人で、避難所生活者が約350人になると想定されています。

Q. 大規模災害時の行政機関の対応は？

A. 町、富田林市消防本部太子分署や富田林警察署などの行政機関では、災害関係情報の収集伝達、避難誘導、消火・救助活動や避難所開設など、さまざまな応急対策を行います。しかし、大規模な災害が発生したときには、早期に実効性のある対策をとることが難しいなど、行政機関などの公助には限界があるため、「自分たちの命は自分たちで守る」という自助・共助が必要です。

Q. 役場の食糧や水などの備蓄は？

A. アルファ化米などの重要物資は、地域防災計画に基づき大阪府と町が備蓄目標量を定め、それぞれ備蓄しています。ちなみに、町では、アルファ化米600食、高齢者食100食、粉ミルク50人相当1日分、哺乳瓶60本、毛布320枚、おむつ2,000個、生理用品2,100個、簡易トイレ9基、飲料水については、缶800リットルと配水池において緊急時に1週間以上確保できるよう1,335㎡を備蓄しています。また、エンジンカッター、投光器、発電機などの資機材も備蓄しています。

さらに、NPO法人コメリ災害対策センター、株式会社サンブラザ及び大阪いすみ市民生活協同組合と「災害時物資供給協定」を締結し、食料品や生活必需品などの物資をスムーズに確保することが可能となっています。しかし、大規模災害時には、まず「自分の身は自分で守る」自助からスタートせざるを得ません。「太子町防災ガイドマップ」を参考に、最低3日分の食料を含む非常持ち出し備蓄品を用意するなど、自らで非常時に備えることが重要です。

Q. 太子町での土砂災害警戒情報の発表状況は？

A. 平成18年9月の開始から、町では計4回の警戒情報が発表されています。
1回目 平成19年7月17日(火) 午前0時30分
2回目 平成21年10月8日(木) 午前4時20分
3回目 平成24年6月22日(木) 午前0時47分
4回目 平成24年7月7日(土) 午前4時25分



まとめ

私たちは、阪神淡路大震災（H7.1.17）、そして、東日本大震災（H23.3.11）という大きな被害に遭いました。しかし、人びとは復旧復興への希望を胸に助けあい、再び立ち上がろうとしています。

今回、全町会・自治会を対象とした勉強会を行うこととしたのも、この二つの大震災を教訓に、今後、私たちが、まず何をすべきか考えるきっかけとなればとの思いからでした。

世界有数の地震国で暮らす私たちは、近年の異常気象による災害の発生にも備え、減災のためにできることを、常に考える必要があります。それはやはり「地域の絆」ではないでしょうか。それは、長い年月をかけて地道に積み重ねることではか築けないものかもしれません。太子町では、先人たちが築いてきた土台があります。これを次世代に引き継いでいかなければなりません。

今回、この勉強会を行うことにより、地域防災に関するさまざまな課題が見えてきました。避難場所の見直しをはじめ、自主防災会については、今後、すべての町会・自治会で結成をお願いするとともに、町としても防災委員との連携、地域に密着

○自主防災会に未加入の人は、まず、自主防災会（町会・自治会など）に加入しましょう。

○自主防災会は、町会・自治会単位に限らずアパート単位などでも結成することができます。

○本勉強会は、現在も開催希望を受け付けています。ご希望がありましたら安全環境グループまでお問い合わせください。

4月は入学式の季節です。町内の幼稚園、保育園、小・中学校で入園・入学式が行われ、新しい制服に身を包んだ新入生たち（幼稚園68人、保育園64人、小学校122人、中学校144人）は、満開の桜のもとでそれぞれの新生活のスタートを切りました。



▲4月5日(金) 町立山田小学校



▲4月5日(金) 町立磯長小学校



▲4月5日(金) 町立中学校

笑顔あふれる、 入園・入学式!!



▲4月1日(月) 松の木保育園



▲4月1日(月) やわらぎ保育園
やわらぎ幼稚園



▲4月8日(月) 町立幼稚園



PHOTO

NEWS

お詫びと訂正

広報太子4月号9ページ、フォトニュースで掲載しました、ひなまつりの「磯長台婦人会の皆さん」を「磯長台自治会婦人部の皆さん」に訂正し、お詫び申し上げます。

◆問合せ 秘書広報グループ
☎98-5531

竹内街道1400年キックオフイベントで共同宣言！

3月30日(土)、大阪阿部野橋駅で竹内街道・横大路1400年活性化キックオフイベントがスタートしました。(表紙)
大阪府・奈良県など12の府県市町村が連携した記念専用列車は定員いっぱい。飛鳥駅では1400年活性化共同宣言を行い、これからも竹内街道沿道の魅力を発信していきます。



太子町婦人会聖燈会 準備協力

4月15日(月)、役場第1会議室で、太子町婦人会による聖燈会の準備協力が行われました。

婦人会の皆さんが町のにぎわいづくりの一助にと、心を込めて作った提灯は、聖燈会当日、美しい明りを灯していました。



春の交通安全街頭啓発 キャンペーン

春の全国交通安全運動(4月6日~15日)に伴い、5日(金)・8日(月)に、太子町「交通事故をなくす運動」推進協議会と、富田林警察署の共催による交通安全街頭啓発が行われました。

子どもや高齢者の歩行中・自転車乗用中による事故が多発しています。交差点では信号を必ず守り、無理な横断は絶対にやめ、左右の安全を確認してから渡りましょう。





がんばった人に



はなまる

敬称略

◆日本消防協会会長表彰

・精績章

太子町消防団

副団長 吉田 秀司

◆大阪府知事表彰

・消防功労章

元太子町消防団

山田分団長 西村 仁利

・消防功労章

太子町消防団

春日副分団長 前田 吉功

◆天狗会春季囲碁大会

・A級優勝

大杉 幸男

・B級優勝

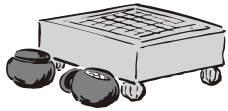
川久保 勝次

・C級優勝

北野 八十

・D級優勝

河東 詳二



「宅地防災月間」

—5月1日～5月31日—

5月は「宅地防災月間」です。

宅地災害は、いったん起こると家屋や家財、ときには尊い人命にかかわることにもなりかねません。

造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨などにより思わぬ災害を引き起こすことがあります。

「宅地防災月間」は、大雨が予想される梅雨期を前に、宅地造成工事などによって起こる崖崩れや土砂の流出による災害発生を未然に防ぎ、宅地災害をなくそうという目的で行っています。

大阪府では、この期間中に府内市町村や消防、警察など宅地防災に関係する機関と協力して、次のような事業を行います。

1. 防災パトロールの実施

パトロール隊を編成し、宅地造成地や土砂採取地などにおける造成地の防災工事の安全性などについて点検、指導をします。

2. 宅地防災技術研修会の実施

宅地防災知識の啓発、普及を図るため、5月下旬に、宅地造成事業者、設計者などを対象に宅地防災に関する技術研修会を行います。詳しくは、大阪府建築指導室ホームページや市町村などの宅地防災担当窓口で配布する案内チラシをご覧ください。

また、ご家庭でも、これを機会に宅地災害を未然に防止するための必要な点検をお願いします。

次のような点について自宅の周辺を点検し、早急に適切な処置をすることが必要です。

- ①石垣、よう壁などに亀裂などは入っていませんか、また割れ目から地下水がしみ出していないですか。
- ②石垣、よう壁などの水抜き穴からうまく水が流れ出ていますか。
- ③地盤は沈下していませんか。
- ④排水のための溝に泥などがつまっていませんか。

なお、大阪府建築指導室が発行している「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」には、点検方法など具体的に記載しています。マニュアルは大阪府建築指導室ホームページに掲載していますのでご利用ください。

◆問合せ

大阪府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課
☎06-6210-9720



◆河南カップ 優勝
◆グラジュエーションカップ 第3位
太子女子ミニバスケットボールクラブ

消費者トラブル情報

現金は宅配便で送れ!? 買え買え詐欺に気をつけて!

「A社のパンフレットが届いていないか」とB社から電話があった。届いていると伝えると、「代金はこちらで支払うので、代わりにA社の社債を申し込んでほしい」と言われ、ファックスで申し込んだ。翌日、A社から電話があり「B社から代金が振り込まれたが、あなたの居住地からでないため金融担当庁から指摘され、口座が凍結された。名義貸しは問題。このままだとあなたは罪に問われることになる。至急現金で1,000万円送ってほしい。現金を衣類と記入して宅配便で送るように。」と指示され、指定された住所に送った。家族に相談すると「だまされているのではないか」と言われた。返金してほしい。

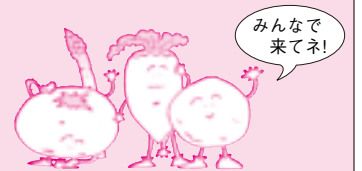
【ひとこと助言】

- 販売業者が提供する商品や権利などを別業者が勧誘し契約させようとする、「買え買え詐欺（劇場型勧誘）」に関する相談が増えています。
- 最近では、伝票の商品の欄に「衣類」「化粧品」「雑誌」などと記載し、宅配便で現金を送るよう指示するなど、他の商品と装わせて送金させるケースが見られます。
- 宅配便などでは、送金した証拠が残らないことが多く、いったん送金してしまうと、お金を取り戻すのは非常に困難です。
- 不審な電話があった場合は、お金を支払う前にご相談ください。

◆問合せ 富田林市消費者相談室 ☎25-1000(内線186)

わいわい朝市

【とき】毎週土・日曜日と祝日
午前9時から
【ところ】道の駅
近つ飛鳥の里・太子



《問い合わせ》
近つ飛鳥の里・太子 (☎98-2786)

ふれあい 掲示板

● 太子ジュニア体験会参加者募集 ●

「野球をしたいけど…」と考えている年長～小学6年生！！軟式野球を体験してみませんか？たくさんの参加をお待ちしています。(体験は随時受け付けています)
【とき】 5月12日(日) 午前10時～
【ところ】 町民グラウンド **【服装】** 運動しやすい服装
【持ち物】 グループ(持っている人)、水筒、タオル
◆問合せ 藤田 ☎22-4013
 橋本 ☎98-5126

● ヨガクラブ会員募集中!! ●

先生の楽しいトークとヨガで心も体もリフレッシュ！
【とき】 毎週水曜日 午前11時45分～午後1時10分
 ※5週目は休み
【とき】 町立公民館2階
◆問合せ 山崎 ☎98-1484

● 新婦人太子支部恒例小組体験会 ●

太子町の新婦人です。
 今年も恒例の小组合同体験会をします！
【とき】 5月26日(日) 午後1時～
【ところ】 町民公民館
【内容】 絵手紙、新聞ちぎり絵、手づくり、ヨガ、美容コーナーなど
【参加費】 無料
 やりたいこと、みつけませんか？
◆問合せ 岡野 ☎98-3511

● てんこく 篆刻同好会会員募集! ●

小さな石に字を彫ります。世界でたった一つの自分だけのオリジナル「印」を作ってみませんか？
 絵手紙や年賀状などに使う「印」は気軽に作れます。
【とき】 毎月第1水曜日、第3水曜日
 午前10時～正午
【ところ】 町立公民館
【講師】 丹下 青風 先生
◆問合せ 阪本 ☎98-0753

日赤活動支援募金にご協力ください

5月1日(水)～6月30日(日)、日本赤十字社増強運動月間として、募金活動が行われます。
 町でも、町会・自治会などの皆さんのご協力を得ながら活動を行います。
 皆さんの温かいご協力をお願いします。
◆問合せ 福祉グループ ☎98-5519

節電・省エネ対策に取り組んでいます!

町では昨年度、「太子町本庁舎節電行動計画」に基づき、節電・省エネに取り組み、本庁舎などの電力量を約10%(対平成22年度比)削減することができました。
 今年度も、節電意識の啓発と快適性や生産性、安全性の維持・向上を図りながら、エコスタイルの推進など、継続的に節電に取り組んでまいります。引き続き、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。
◆問合せ 総務政策グループ ☎98-0300
 秘書広報グループ ☎98-5531

ひとのうごき

()内は前月比

人口	14,226人 (+1)	転入	71人
男	6,985人 (±0)	転出	55人
女	7,241人 (+1)	出生	4人
世帯数	5,309世帯 (+9)	死亡	15人

まちの面積 14.17km²
 (4月1日現在)

おはなしひろば 5月
 【とき】 5月18日(土) 午後1時30分～2時
 【ところ】 町立図書室
 おはなしひろば・ボランティア募集!
 月1回(第3土曜日) 約30分
 ご都合のつく月に参加したいだけ
 募集していただきます。詳しくは図書室
 までご連絡ください。(☎98-5526)

川柳

登

- 登頂に成功孫と二上山 桑原 優
 - 新学期元気はつらつ登校す 三浦富美子
 - 登り坂見た犬でさえ不安がよぎる 吉村阿佐緒
 - 階段を見上げるだけで息が切れ 笹部 次夫
 - 待ち合わせ心も熱き登り坂 保田 理沙
 - 手を取っていたわり登る夫婦坂 初山 隆
 - 好カードいよいよ登場超満員 上田 恒子
 - 焼物は登り窯にて芸術か 川村 勸
 - 人生の登りはわずか急低下 上田美佐子
 - どこ行った登山口でのあの元氣 山下 和男
 - ボチボチと石段登り墓まいり 春 子
 - 急坂を登った先は桃源郷 奥田 芳江
 - 五月晴れ登り泳ぐや鯉のぼり 植田 清子
- 6月号の題は「待」(締め切り5月7日)。7月号の題は「星」(締め切り6月5日)です。

敬称略

俳句

- ひよいと来て土筆両手に余るほど 小路喜与志
- 利休忌や先づは一服茶に和む 高田 正裕
- 岩肌に伊勢の乙女ら磯菜摘む 西村美智子
- 草餅の旗に立ち寄る峠茶屋 明石 志郎
- 彼岸寺ピアスの男古着売る 麻野 明子
- 鯉の尾の触れて乱るる花筏 丸山 秀子
- 夫よりの風邪を貰ひて寝込みけり 増尾 春江
- 天女舞ふごとくにしだれ桜かな 杉山 豊子
- 蚕豆の空の彼方にわが故郷 加賀井如峰
- 推古陵孝徳陵と青き踏み 南 魚水

敬称略

不要品交換

- ゆずります
 - ・ スキーウェア上下(男児・身長150cm) [無料]
 - ・ スキー手袋(男児・身長150cm) [無料]
 - ・ スキーウェア上下(女児・身長160cm) [無料]
 - ・ ゴーグル 2個 [無料]
 - ・ ハーフコート(女児・身長158cm・白) [無料]
 - ゆずってほしい
 - ・ 町立幼稚園制服上下(男児) [無料]
 - ・ 磯長小学校制服上下(男児・高学年用) [無料]
 - ・ 磯長小学校帽子(男児・黄色) [無料]
 - ・ 磯長小学校体操服上下(男児・高学年用) [無料]
 - ・ 山田小学校制服上下(男児・150cm) [無料]
 - ・ 中古バイク(125cc以下) [相談]
- ◎ ゆずりたいもの、ゆずってほしいものがあれば、消費生活友の会会員または事務局、にぎわいまちづくりグループ ☎(98)5521までご連絡ください。

受けましょう！がん検診

【場所】 町立保健センター

※検診費用として、各検診ごとに500円が必要です。

胃・大腸がん検診



実施日 6月26日(水) 午前

対象者 40歳以上の人

定員 50人

※原則、胃・大腸がん検診は、セット検診(1,000円)です。

※肺がん検診(500円)も同時に受けられます。

肺がん検診



実施日 6月26日(水) 午前

対象者 40歳以上の人

定員 60人

※胃・大腸がん検診(1,000円)も同時に受けられます。

乳がん検診

【視触診とマンモグラフィ検査】

実施日 5月20日(月) 午前・午後

対象者 40歳以上の女性

〈昭和48年以前の偶数年生まれの人〉

定員 54人

※ペースメーカー装着・授乳中及び豊胸術を受けたことがある人は、マンモグラフィ検査を受けられません。

※乳がん・子宮がん検診は2年に1度の受診となります。(昨年度検診を受けられなかった人は、お問い合わせください。)

子宮がん検診

実施日 5月20日(月) 午後

対象者 20歳以上の女性

〈昭和64年以前の偶数年生まれの人、平成元年・平成3年・5年生まれの人〉

定員 80人

◎検診は予約制です。電話でお申し込みください。受付は、検診実施日の1週間前まで。

ただし、定員になり次第締め切ります。車椅子の人は予約時にご相談ください。

◎職場などで検診を受ける機会のある人は、対象となりません。

◎健康手帳をお持ちの人は、ご持参ください。

◎生活保護を受けておられる人は、減免制度がありますので事前にご申請ください。

◆問合せ

健康増進グループ ☎98-5520

左記日程の集団検診で受診できない人は、個別健診をおすすめいたします。個別検診は、下記の期間・場所で、受診日を予約して受けていただけます。検診を受けて、健康づくりを心がけましょう。

個別乳がん検診

町内に在住する対象者に個別乳がん検診を行います。

乳がん検診は2年に1度の検診となりますので、ぜひ受診してください。

【実施期間】 5月1日(水)～平成26年3月31日(月)

【対象】 40歳以上の女性(昭和48年以前の偶数年生まれの人)

【検診内容】 問診・視触診・乳腺X線検査(マンモグラフィ)

【検診費用】 500円(各医療機関窓口でお支払ください。)

【実施場所】

●富田林病院(富田林市向陽台1-3-36 ☎29-1121)

(予約・問合せ) 月～金曜日 午後2時～5時

●いぬいクリニック(富田林市桜井町1-5-4 ☎20-1500)

(予約・問合せ) 月・火・水・金曜日 午前9時～午後1時、午後5時～7時

土曜日 午前9時～午後1時

※直接、医療機関へお申し出ください。

※上記医療機関は、駐車場を完備しています。

※ペースメーカー装着・授乳中及び豊胸術を受けたことがある人は、マンモグラフィ検査を受けられません。

◆問合せ 健康増進グループ ☎98-5520

個別子宮がん検診

町内に在住する対象者に個別子宮頸がん検診を行います。

子宮がん検診は2年に1度の検診となりますので、ぜひ受診してください。

【実施期間】 5月1日(水)～平成26年3月31日(月)

【対象】 20歳以上の女性(昭和64年以前生まれで偶数年生まれの人。平成元年・3年・5年生まれの人)

【検診内容】 問診・細胞診

【検診費用】 500円(各医療機関窓口でお支払いください。)

【実施場所】 富田林医師会管内の下記医療機関

【受診方法】 下記医療機関へお申し出ください。

(予約などが必要な医療機関もありますので、事前に各医療機関にお問い合わせください)

医療機関名	地域	電話番号	子宮がん
(医)澤井産婦人科	喜志町	26-3001	○
たけい産婦人科クリニック	藤沢台	28-4103	○
山村医院	桜井町	23-2678	○
斉藤ウィメンズクリニック	久野喜台	40-1151	○
富田林病院※	向陽台	29-1121	★
あやレディースクリニック※	津々山台	28-1088	★

◆問合せ 健康増進グループ ☎98-5520

【表の記号の解説】

○印…診療時間内に行っています
★印…検診日や時間が決まっていますのでお問い合わせください。

※富田林病院

【予約・問い合わせ】

月曜～金曜日の午後2時～5時

※あやレディースクリニック

【予約・問い合わせ】

月曜～土曜日の午前9時～午後0時

月・火・木曜日の午後5時～7時

子宮頸がん予防ワクチン接種費用助成

予防ワクチン接種助成対象者が、小学校6年生からとなりました！

子宮頸がんは、20代から30代で急増し、初期の段階では自覚症状がほとんどないため、しばしば発見が遅れる病気です。

子宮頸がんを予防するために、接種助成対象年齢内に接種していただくことをお勧めします。

【対象】 小学校6年生に相当する女子～高校1年生に相当する女子

【接種回数】 3回(接種スケジュールとして6か月以上の日数が必要となります)

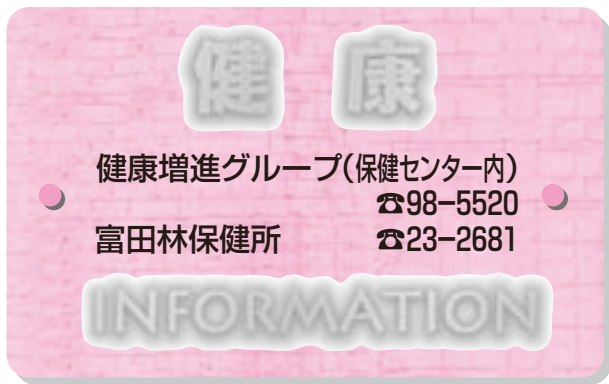
【実施場所】 富田林医師会管内予防接種実施医療機関

※詳しくはお問い合わせください。

【費用】 無料

※接種対象年齢外の接種については自己負担となります。ご注意ください。

◆問合せ 健康増進グループ ☎98-5520



●母子保健 ★かならず母子健康手帳をお持ちください。

●場所 保健センター（2階すこやかホール）

種類	対象児	実施日	備考
4か月児健診	平成24年12月12日～平成25年1月9日生まれ	9日(木)	【受付時間】13:00～13:15 対象者の人には案内通知します。
1歳6か月児健診	平成23年9月～10月生まれ	10日(金)	
すこやかホール開放	就園前までのお子さんと保護者	8日(水) 22日(水)	みんなで遊べるようホールを開放しています。 身体計測・相談も行っています。 【実施時間】9:30～11:30
赤ちゃん会ぶらす	1歳6か月までの乳幼児	1日(水) 15日(水) 29日(水)	みんなで遊べるようホールを開放しています。 身体計測・相談も行っています。 【実施時間】9:30～11:30 「赤ちゃん会ぶらす」のイベントデーは15日(水) 【内容】保育士による「親子ふれあい遊び」(予約不要)

●健康相談

●場所 保健センター

●場所・問合せ 富田林保健所

種類	実施日	実施時間	内容
保健師による健康相談	毎週水曜日	9:30 ～ 11:30	赤ちゃんから、お年寄りまでの健康・栄養に関する悩みにアドバイスします。お気軽にお越しください。(電話相談可・随時受け付けています)
栄養士による食生活相談			

種類	実施日	実施時間	備考
こころの健康相談	予約制	9:30 ～ 17:00	電話で予約必要
エイズに関する相談	月～金 (祝日除く)	9:30 ～ 17:00	予約不要 電話相談可
血液検査 [エイズ・梅毒・クラミジア]	第1・3 水曜日	13:00 ～ 14:00	予約は不要で、匿名での検査も可 エイズ抗体検査は無料 そのほかは手数料が必要になる場合あり
血液検査 [肝炎ウイルス検査]	第3 水曜日	9:30 ～ 10:30	電話で予約必要 (先着順無料)
飲用水・井戸水検査 腸内細菌検査 寄生虫卵検査	毎週月曜日 (月曜が祝日の時は翌日)	9:30 ～ 11:30	検査手数料が必要
医療機関に関する相談	月～金 (祝日除く)	9:00 ～ 17:30	予約不要 12:15～13:00は行っていません

●健康づくり

種類	実施日	実施時間	内容
町内ウォーキング	13日(月) 毎月第1月曜	9:30～	太子町内の約3km(約1時間)または約6km(約2時間)のウォーキングコースを歩きます。 保健センター集合。 雨天中止。ストックは貸出有。
ストックウォーキング	21日(火) 毎月第3火曜	10:00～	

	種類	診療場所	診療日	受付時間
休日急病診療	内科・歯科	休日診療所 ☎28-1333	日曜日 祝日 年末年始	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分
		富田林市向陽台1-3-38		
	小児科	富田林病院 ☎29-1121 富田林市向陽台1-3-36		
小児急病診療紹介	富田林市消防署 ☎25-1122	消防署では、午後8時から翌朝8時まで、小児救急診療の当番病院を紹介し、場合によっては救急車で搬送を行います。*土曜・日曜・祝日・年末年始は午後4時から翌朝8時		
救急医療相談窓口		【24時間・365日】 ☎#7119 (携帯電話・固定電話(フッシュ回線)) ☎06-6582-7119 (固定電話(1P・ダイヤル回線など))	病院に行ったらいいの? 救急車を呼んだ方がいいの? 応急手当の仕方が分からない。など、救急医療相談を「医師」「看護師」「相談員」が24時間受付します。 《緊急時は迷わず119番へ》	
大阪府小児救急電話相談		【午後8時～翌朝8時】 ☎#8000 (携帯電話・固定電話(フッシュ回線)) ☎06-6765-3650 (固定電話(1P・ダイヤル回線など))	夜間の子どもの急病時、病院に行った方がよいかどうか判断に迷ったときは、お電話ください。 「こどもの救急」ホームページ(http://kodomo-qa.jp/)でも、受診判断の目安となる情報を掲載していますので活用してください。	

高齢者レク・ワーカー養成講習会参加者募集

元気な高齢者が楽しくなる方法を学び、集会所などで元気ぐんぐんトレーニングのアドバイスや支援をしていただける高齢者レク・ワーカーの養成講習会を大阪府レクリエーション協会主催で行います。ぜひ、ご参加ください。

【対象】 高齢者のレクリエーションに関心がある人で、下記の①②を満たす人

- ①お達者トレーニング教室のサポーターの経験がある人、または今後サポーターとしての参加を考えている人、元気ぐんぐんトレーニングの世話人をしている人
- ②講習会受講後、町内の元気ぐんぐんトレーニンググループを対象にレクリエーションを行える人

【とき】 6月9日(日)、7月28日(日) 計2回 午前10時～午後4時30分

【ところ】 大阪府立体育館

【費用】 無料 ※講習費と交通費(太子町役場～大阪府立体育館)は町が負担します。

【締切】 5月15日(水)

◆申込・問合せ 地域包括支援センター(高齢介護グループ) ☎98-5538

「世界禁煙デー」・「禁煙週間」

1. 世界禁煙デー

5月31日(金)

2. 禁煙週間

5月31日(金)～6月6日(木)

3. 健康太子21での目標

「自分のため、まわりの人のため禁煙しましょう!!」

たばこの煙には約200種類の有害物質が含まれ、中でもタール・ニコチン・一酸化炭素はたばこの3大有害物質と呼ばれ、発がん物質を含んだり、動脈硬化を促進させる作用があるといわれています。

喫煙は肺がんをはじめ慢性肺疾患、心臓疾患、脳血管疾患などの生活習慣病を引き起こす要因となっています。

また、喫煙は本人ばかりではなく、たばこの煙がお腹の中にいる赤ちゃんや、周囲のたばこを吸わない人々の健康にも悪い影響を与えることが明らかになっています。

皆さんもこの機会にご自身の健康のため、またあなたの周りの大切な人のために、ぜひ、禁煙について考えてみませんか？



太子中学校生徒 絵

「タバコやめようかな？」の気持ちをサポートします！
～禁煙チャレンジ！会～

体内のニコチン濃度の増減を検査しながら、あなたの禁煙チャレンジがスムーズに続くように、担当スタッフが個別にサポートしていきます。

お仕事をされている人も、相談しやすい日程や方法を検討し、チャレンジをサポートします。お気軽にご相談ください。

【対象】 1か月以内にタバコをやめたい人

※年齢制限なし

【ところ】 町立保健センター

※個別相談日は、担当スタッフと調整し、決定します。

◆申込・問合せ 健康増進グループ ☎98-5520

平成25年度 太子町スポーツ教室 参加者募集

教室名	対象年齢	定員	教室日程	参加費	参加者受付期間・場所
健康体操 エアロビクス (継続)	平成25年3月31日現在 18歳以上の人 ただし、高校生不可。	30人	6月7日から毎週金曜日 午後7時30分～9時 (全12回)	3,600円	5月31日(金)～ 総合体育館で受付。 午前9時～午後5時15分 ※電話でのお申込みはできません。

※太子町在住・在勤・在学の人を対象です。

※以前に、太子町のエアロビクス系教室に参加した人が対象です。

《受付方法について》

○事前の説明がありますので、参加希望者は必ず町立総合体育館へお越しください。電話でのお申込みはできません。

○お申込みは定員になるまで受け付けします。(先着順)

○参加希望の人は、町立総合体育館まで参加費をご持参のうえ、お越しください。(おつりの無いようにご協力願います)

◆問合せ 町立総合体育館 ☎98-5344





太子町高齢者情報局

平成 25 年 5 月 号

太子町高齢者情報局は、「高齢者の暮らしに必要な情報や太子町からのお知らせ」を提供します。

皆さん、いかがお過ごしですか。

今回は、『お達者健康講座』『家族介護講座』『元気ぐんぐんトレーニング新規グループ紹介』『高齢者レク・ワーカ―養成講習会参加者募集』についてお届けします。

お達者健康講座

お口の健康と全身の健康は深くかかわりがあります。年を重ねても若々しく元気な人は、お口の状態も良好です。

お口の健康を保つことの大切さと方法について、歯科衛生士がお話します。

【と き】 5月27日(月)

午前11時～正午（個別相談は10時から）

【ところ】 町立総合福祉センター2階 ホール（広間）

【内 容】 お口の健康について（必要性と方法）

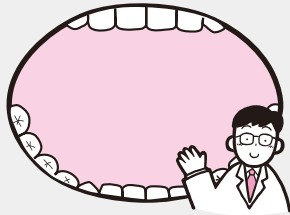
【参加費】 無料

※町立総合福祉センター送迎バスをご利用ください。

◆問合せ

地域包括支援センター（高齢介護グループ）

☎98-5538



家族介護講座

高齢者にとって、食べることはとても大切なことです。3食以外に食べる「おやつ」も、重要な栄養源です。しっかり栄養を摂ることのできる「おやつ」について、みなさん学びませんか？

【と き】 5月12日(日) 午後1時30分～3時30分

【内 容】 お話「高齢者にとって大切なおやつ役割」体験「おやつ作り」

※エプロン・三角巾をご持参ください

【ところ】 デイサービスGOYA（山田2652-4）

※南河内グリーンロード後屋池近く

【参加費】 無料

【申 込】 準備の都合上、5月10日(金)までにお申し込みください。

※車で送迎をご希望の人はお問い合わせください。

◆問合せ

地域包括支援センター（高齢介護グループ）

☎98-5538

株式会社であい デイサービスGOYA

☎69-6667

元気ぐんぐんトレーニング 新規グループ紹介！

東町集会所で、18か所目の元気ぐんぐんトレーニングがスタートしました！

2月の寒い時期から、10人前後の人が集まり、和気あいあいと楽しい雰囲気で行っています。

グループ名は『なかよしピース』です。

笑いのたえないグループですが、しっかり筋力トレーニングにも取り組み、いつまでも元気に動けるからだづくりをめざしてがんばっています。



【と き】 毎週金曜日 午後1時30分～3時ごろ

【ところ】 東町集会所



介護予防の豆知識！

「運動する仲間を見つけましょう！」

仲間と一緒に運動を楽しむことは、運動習慣を身につけるコツのひとつになります。みんなでからだを動かすことで、楽しいだけでなく、新しい人との出会いもあり、運動習慣の継続につながります。

週1回元気ぐんぐんトレーニングをしてみたい！という人はご相談ください！
5人以上集まれば、グループとして支援させていただいています。

◆問合せ 地域包括支援センター
（高齢介護グループ）
☎98-5538